

いおくニュース

2017年2月号



■プロフィール■

猪奥美里 (いおく みさと)
 1980年奈良市秋篠町生まれ
 平城小学校・平城中学校／ドイツギムナジウムジーク留学／奈良大学附属高等学校／立命館大学・立命館大学大学院(環境経済学専攻)／衆議院議員秘書
 2011年奈良県議会議員初当選
 2015年4月2期目当選
 ◆ 総務警察委員会
 観光振興対策特別委員会
 議会運営委員会 委員

■沖縄県へ会派視察

2月7日～9日、奈良県議会民進党会派4名で沖縄県視察に行きました。沖縄県と奈良県とは人口構造が似ており、行政としても参考になる部分が多いことから、比較対象としている県のひとつ。他にも滋賀県や富山県も参考にしています。

【参考】H27年国勢調査
 沖縄県 142万那覇市 32.4万人
 奈良県 137万奈良市 36万人
 *H22年は奈良県が141万。
 沖縄県が139万でした。

今回の訪問したのは下記5カ所。①沖縄県議会 ビジット沖縄計画について②浦添総合病院ドクターヘリ発着基地 ③沖縄県マザーズスクエアゆいはあと④沖縄県赤十字血液センター⑤南城市役所

■救急医療体制の構築を

奈良県の大きな課題の一つは救急搬送への時間です。平成27年度の実績で平均44分。救急車から病院への受け入れ可能かの照会に4回以上を要するケースも全体の8.6%に上ります。特に南部や東部の山側の地域の搬送時間は67分で、1時間以上も必要とする状況は大きな課題です。

これまで、大阪府(関西広域連合)や和歌山県とドクターヘリの協定を結び、必要に応じて消防からそれぞれへ出動要請をかけています。加えて昨年度からは三重県ともドクターヘリの協定を結びました。

■ドクターヘリとは

消防や診療所からの要請により医師や看護師がヘリで救急現場へ駆けつけ、傷病者の治療を行いながら医療機関に速やかに搬送します。その様子から“空飛ぶICU”とも言われます。ドクターヘリは患者のもとへ医師と看護師を連れていく手段のひとつです。ヘリコプターを利用することで医師と看護師を短時間で患者さんの所へ送り届けることができ、従来の救急車で搬送するよりも迅速に適切な処置を施すことで

きることから、後遺症や命の危険も大幅に軽減されます。ドクターヘリでの搬送そのものは患者側の負担は無料です。ただし、救急現場やヘリコプター内での治療に関しては医療保険の個人負担分を負担することになります。輸送先の病院については、ヘリに乗り合わせた医師が患者の希望や容態を考慮して搬送する病院を決定します。基本的には重症な患者に対応出来る大きな病院へ搬送することとしています。

■奈良でもドクヘリ導入へ

来年度から南奈良総合医療病院、医大附属病院を拠点病院として奈良県でもドクターヘリの運航が開始します。運航を間近に控え、視察先の浦添総合病院のドクターヘリ発着基地を訪ね、病院運航を委託されている平田学園のパイロット、浦添総合病院のフライングドクター・フライングナースから話を伺いました。浦添総合病院の発着基地は、病院敷地内ではなく少し離れた海岸沿いにあります。ドクターヘリの基地病院の敷地外に基地を設けたのは全国でも初めての試みです。基地にはヘリの運航を管理する事務所や、医師・看護師の待機室、ヘリの格納庫などがあります。時速200キロで運航するドクターヘリは、浦添市(那覇市の隣)から離島までも20分ほどで到着が可能です。

裏面に続く

表面からの続き

では、患者はどのようにしてドクターヘリを利用するのでしょうか？

ヘリはどこにでも降りることができるわけではないため、あらかじめ指定したランデブーポイントと呼ばれる「臨時離着陸場」に降り立ちます。患者はまず救急車でランデブーポイントに運ばれることとなります。ランデブーポイントはある程度スペースが確保できる学校の校庭などが利用されますが、砂埃がエンジンの寿命を縮めることにつながり、プロペラの風で砂埃が舞わないようポンプ車で散水をしてからでないとは降りられないケースも多いようです。そんなことからポイントに指定された学校の校庭を芝生化することも課題となります。また、ポイントの数も重要です。沖縄県では 300 以上のランデブーポイントが決められていますが奈良県は現在協定上で使用しているランデブーポイントはわずか 97 カ所にとどまっています。まもなく奈良県でも運航が始まるドクターヘリですが、早急に市町村と協議をし十分なランデブーポイントの確保とフライングドクター・フライングナースの育成にピッチをあげて取り組むことが奈良県における医療現場の喫緊の課題となることが今回の視察で得ることができました。奈良県における早期の環境整備に向けて取り組みを進めてまいります。

1月スケジュール

1日(日)元旦
2日(月)お正月休み
3日(火)お正月休み
4日(水)お正月休み
5日(木)連合奈良の日
6日(金)連合奈良2017年新春旗開き
7日(土)ニュース執筆、青年会議所奈良ブロック教育再生会議委員会
8日(日)奈良市消防出初式
9日(月)奈良市成人式
10日(火)私鉄総連旗開き、奈良青年会議所入会式
11日(水)奈良県市町村長サミット、情報労連新春のつどい
12日(木)民進党奈良県連常任幹事会、梨木心礼選手市長表敬訪問、奈良青年会議所新年会
13日(金)自治労奈良県本部旗開き
14日(土)奈良県防災講演会、奈良県行政書士会新年会
15日(日)秋篠とんど、JP労組奈良連絡協議会新春のつどい
16日(月)ダブルケア視察@堺市役所
17日(火)議会改革推進会議
18日(水)臼井橿原市議予定候補者応援、青年会議所奈良ブロック協議会新年会
19日(木)ニュース印刷
20日(金)リニア奈良駅を考えるシンポジウム、平城地区新年懇親会
21日(土)印刷
22日(日)藤本会、ドットジェイピー2時面接
23日(月)印刷、沖縄県浦添市長選挙応援
24日(火)浦添市長選挙応援
25日(水)浦添市長選挙応援
26日(木)事務作業
27日(金)議会運営委員会、臼井橿原市議会議員予定候補応援
28日(土)講演会「地域に住み続けられるために必要なこと」、立命館大学北部校友会新年懇親会
29日(日)橿原市議会議員選挙告示、大立山祭り
30日(月)松尾橿原市議候補応援、橋本たえこさんディナーショー
31日(火)休み

奈良市西大寺北町1丁目1-16 岡本ビル103号

TEL 0742-53-1093 FAX 0742-53-1094

メール info@ioku.jp

ブログ <http://ameblo.jp/1093310/>